

ブリキの太鼓 (1979)

DIE BLECHTROMMEL
TIN DRUM [米]
DE TAMBOUR [仏]

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 西ドイツ/フランス

時間 142分

初公開日 1981/04/11

公開情報 フランス映画社

【解説】

ポーランドのダンチヒ（現在のグダニスク）を舞台に、3歳で自らの成長を止めた少年オスカルの見点で、1927年から1945年の激動の時代を描いた異色の大作。ブリキの太鼓を叩き、奇声を発しガラスを割るという不思議な力も身につけたオスカル、従兄との不倫を続ける母、臆病者の父、画面は時代が産んだ奇異なキャラクターとグロテスクな描写に溢れ、その毒気たるや凄まじいばかりのものである。その中から、やがてナチスに呑み込まれていくポーランドの姿が浮かび上がってくる構成は素晴らしく、シュレンドルフの力強い演出もお見事。作品を象徴する主人公オスカルに扮した、D・ベネットの貢献度は計り知れない。

【クレジット】

監督	フォルカー・シュレンドルフ	Volker Schlöndorff
製作	フランク・ザイツ	
	アナトール・ドーマン	Anatole Dauman
原作	ギュンター・グラス	Gunter Grass
脚本	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
	フォルカー・シュレンドルフ	Volker Schlöndorff
撮影	イゴール・ルター	Igor Luther
音楽	モーリス・ジャール	Maurice Jarre
出演	ダーヴィット・ベネット	David Bennent
	マリオ・アドルフ	Mario Adorf
	アンゲラ・ヴィンクラウ	Angela Winkler
	ハインツ・ベネット	Heinz Bennent
	ダニエル・オルブリフスキー	Daniel Olbrychski
	シャルル・アズナヴール	Charles Aznavour
	アンドレア・フェレオル	Andrea Ferreol
	カタリナ・タルバッハ	Katharina Thalbach
	マリエラ・オリヴェリ	